

財務事務の適正化（平成30年度の執行状況確認・自己点検結果）

令和元年6月3日
総務部 財政課

本調査は、事務の適正化のため、各事業の歳入及び歳出が的確に行われているかを把握しようとするものである。

各部局では定期的な自己点検により事務の進捗状況を確認するとともに、特に執行率の低い事業等については要因分析や対応策を検討し、財務事務の適正化に努めている。

＜平成30年度の主要事業執行状況の確認＞

- 対象：重点事業468事業（2月補正後）
- 点検内容：歳入及び歳出に関する適正な執行

＜執行状況と対応方針等＞

- 重点プロジェクト（重点事業）の執行率は、全体で約94%^{※1}。（※1 前年度 約93%）
- 平成30年度の執行状況を踏まえ、令和元年度についても各事業の進捗状況を確認し、適正な予算執行に努めていく。

＜調査結果概要＞

プロジェクト名		事業数	予算額 (百万円)	負担行為 (百万円)	執行率 (%)
総合計画の重点プロジェクト	①人口減少・高齢化対策	69	3,711	3,493	94.1%
	②避難地域等復興加速化	41	36,805	33,232	90.3%
	③生活再建支援	31	18,308	13,054	71.3%
	④環境回復	32	68,433	65,366	95.5%
	⑤心身の健康を守る	36	19,934	19,210	96.4%
	⑥子ども・若者育成	63	11,570	11,107	96.0%
	⑦農林水産業再生	68	61,269	60,501	98.7%
	⑧中小企業等復興	28	62,847	59,146	94.1%
	⑨新産業創造	19	11,179	10,977	98.2%
	⑩風評・風化対策	46	7,548	7,201	95.4%
	⑪復興まちづくり・交流ネットワーク基盤強化	35	195,631	184,382	94.2%
重点事業計		468	497,236	467,669	94.1%